

This is a newsletter from Shinshu University Global Education Center (GEC).
In case this email newsletter is unreadable, please try the online version
http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/about/publications/docs/newsletter_vol65.pdf



Vol.65.2018.5.23



信州大学グローバル教育推進センター ニュースレター

Shinshu University Global Education Center (GEC) Newsletter



発行：信州大学グローバル教育推進センター(GEC)

<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/>

[今号の目次]

- * ごあいさつ
- * 最近の出来事
- * 信大NOW NO.109/ NO.110
- * スタッフ近況報告
グローバル教育推進センター 助教 アマンダ シュッツェ先生
- * 生活ちょっとコラム



□ ごあいさつ

みなさんこんにちは！
今年度がスタートしてからあっという間にもう5月も終わろうとしています、みなさんお元気ですか？

私事ではございますが、4月に育児休業からこの仕事に復帰し、みなさんに支えられながら仕事と育児に奮闘しております。（皆様、本当にありがとうございます。）無我夢中で過ごしているとあっという間に時間が経ってしまっていますが、毎日大切に過ごしていけるように日々努力したいと感じています。光陰矢の如し！ですね。

それでは今日も元気にニュースをお伝えしていきます！



□ 最近の出来事

★2017年秋期「グローバル教育推進センター修了発表会」が開催されました

2018年2月5日（月）に、信州大学松本キャンパス全学教育機構13番講義室を会場に、「グローバル教育推進センター修了発表会」が開催されました。

この発表会は、信州大学で半年または1年の留学を終えて帰国する交換留学生、半年の日本語・日本学短期プログラムを終えて帰国する短期留学生、科目等履修生を経て春

から学部生となる留学生、または半年の日本語研修コースを終えて信州大学の大学院に入る留学生が、信州大学で学んだ日本語を用いて、自らが関心を持つテーマや故郷、専門などについてスピーチするものです。

今回発表した留学生の出身国は、ベルギー、オーストラリア、イタリア、オランダ、中国、韓国、ベトナム、インドネシア、ネパール、エジプトの全部で10か国の学生で、合計18名が発表しました。

詳しくはこちら↓↓↓

<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/globaleducation/news/2018/02/2017-3.php>

★平成30年度春期新入留学生ガイダンスを実施しました

2018年4月2日（月）に、海外から信州大学に入学した学部生、大学院生、交換留学生、短期プログラム生約90名を対象にガイダンスを実施しました。

ガイダンスでは、平野教務担当理事や田中グローバル教育推進センター長の信州大学への歓迎のあいさつの後、一人一人の紹介がありました。その後、グローバル教育推進センターから信州大学の紹介と日本語教育や就職についてお話がありました。また、総合健康安全センターからは健康管理と相談についての案内がありました。

モンゴル、ベトナム、タイ、マレーシア、韓国、中国、台湾、オランダ、イタリア、フランス、ドイツ、ベルギー、ウズベキスタンなどから来た留学生は、それぞれが本学での新たな留学生生活をスタートさせたばかりです。

皆様方の温かいご支援をお願いいたします。

詳しくはこちら↓↓↓

<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/cheer/news/2018/04/30-3.php>

★周年事業に伴う「信州大学校歌」歌詞の選考結果と作曲の募集について

本学では、信州大学創立70周年及び旧制松本高等学校100周年の節目の年となる2019年に記念事業を行うことを計画しており、この事業にあわせて「信州大学校歌」の歌詞を募集いたしましたところ、200件を超える多くの作品をお寄せいただきました。たくさんのご応募、誠にありがとうございました。

厳正な選考を行なった結果、奈良県生駒市 岡部 剛機 様の作品を「信州大学校歌」の歌詞に決定いたしました。

引き続き、「信州大学校歌」の歌詞への作曲を下記の通り募集させていただきます。多くの方々からのご応募をお待ちしております。

詳しくはこちら↓↓↓

<https://www.shinshu-u.ac.jp/news/2018/04/post-12.html>



□ 信大NOW No.109/No.110のご案内

信州大学のニュース、歴史や人にまつわる記事、イベントや公開講座の紹介、研究者の研究内容など、信州大学が良くわかる広報誌「信大NOW」最新号の目次を紹介します。

<No.109>

○信州発！大学改革シンポジウム

－地域における大学の役割と長野県の高等教育の今後－

○地(知)の拠点 人材育成と課題解決拠点「信州アカデミア」(COC)

第3回「地域をみなおす、うごかす。」

地域課題解決プラン公開審査会

信州大学×CATV×地域の本気

○世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献する

アクア・イノベーション拠点(COI)

社会実装に向けたパネル討論

第5回シンポジウム in Tokyo

○災害時、ボクらはどうなるの？

信州大学地域防災減災センター防災市民シンポジウム

災害 その時 問われる動物との絆～見えない課題が見えてくる～

○信州大学広報スタッフ会議 学外広報アドバイザー

FOCUS EYE Vol.⑤ 藤島 淳 氏

○TOPICS

- ・次期工学系長に天野良彦教授を選出しました
- ・新しい骨再生医療・骨折治療材料となる
画期的なチタンファイバープレートを開発
- ・次期総合人間科学系長に高野 嘉寿彦 教授を選出しました
- ・経法学部2017年度夏季インターンシップ・ボランティア
成果発表会を開催
- ・信州大学医学部開発の「発汗計」保険適用へ

<No.110>

- 感動をありがとう！
第23回オリンピック冬季競技大会（2018/平昌）

- 信州大学発 ベンチャー企業特集
信州大学学術研究・産学官連携推進機構（SUITLO）
学術研究支援本部 知的財産・ベンチャー支援室
信州発ベンチャー企業 Series.1 (株)ウェルナス

- 信州大学特許特集Vol.3 信州TLO映像制作コラボ
剛性が変化する新素材！「繊維複合流体」

- 2019年信州大学創立70周年・旧制松本高等学校100周年記念事業プレイベント
第1回 信州大学史資料センター 企画展
信州大学 今昔（いま・むかし）

- WFDF2018世界U-24アルティメット選手権大会
信州大学農学部植物資源科学コース3年生 坂井邑嘉（ゆうか）さん
ミックス部門に日本代表選手として出場し銀メダル！

- 信州大学などによる学術調査団
長野県内で初、国内4例目となる
「カクネ里氷河」確認！

- 信州大学広報スタッフ会議 学外広報アドバイザー
FOCUS EYE Vol.⑥ 川崎 紀夫氏

- TOPICS
 - ・ブラジル・日本国際セミナー「訴訟と社会～裁判と紛争解決～」を開催、
ブラジル裁判官協会との学術協定を締結（経法学部）
 - ・時期繊維学系長に下坂 誠 教授を選出
 - ・フィンランド・日本合同シンポジウム
「レーザーセンシングによるICTスマート精密林業in東京」開催

- 数字でみる信州大学2018①
平成28年度大学等における
産学連携等実施状況について

全文は信州大学の公式Webサイト上でデジタルパンフレットとして
公開されていますので、ぜひご覧ください。

↓ ↓ ↓



□ スタッフ近況報告 GEC助教 アマンダ シュッツェ 先生

こんにちは！春の松本の寒暖が大変激しいように思えますが、皆さんお元気ですか。

さて、近況というと、私にとって一番の出来事は、3月末に、ベルリン・ドイツから松本に引っ越してきたことです。信州大学で仕事できるようになったのは本当に嬉しいことです。

しかし、実は、信州大学に来るのは初めてではないのです。10年以上前に信州大学に留学しました。インターンシップの枠組みで人文学部の2年生にドイツ語を教えた経験があります。その時に教えた学生の方はこの寄稿を読んだら、是非連絡してくださいね。インターンシップと同時に、グローバル教育推進センター（旧国際交流センター）の日本語クラスを受けて大変よかったと今でも思います。ですので、現在、このセンターで勤めていることを感謝深く思います。松本は日本の故郷のように感じています。

仕事のないときは信濃の自然を楽しんでいます。一番好きな食べ物はおそばです。ドイツでハーブ免許を取ったので、日本でもハーブを育てたいと思います。最近の出来事をみると、一番目に触れる話は「Me Too」と「財務省セクハラ事件」ですね。どんなに日本が好きだからといって、日本は男性社会なのかな、という事実に目を背けてはいけないと思います。

そして、何時かドイツ語の教師として、皆さんにお会いしたいです。



□ 生活ちょっとコラム ～流しそうめん～

まだ5月ですが、ここ数日は気温も高く蒸し暑い日が多くなってきました。日も長くなってきて、午後7時近くでも明るくなってきました。夏らしさをほんのり感じる今日この頃、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

さて、「夏」と聞くとワクワクするイベントが多く、大人でも楽しみですよ。私も今年の夏に何をしようかと今から心を躍らせています。プールや海、山、キャンプやバーベキューなど、みなさんは

私が子供のころに特に夏に楽しみにしていたイベントが「流しそうめん」です。その名の通り、流れてくるそうめんをお箸でとり、食べるというものです。長い竹を半分に割り、その竹を傾斜をつけて設置し、上から水を流し、そうめんを次から次へ投下します。思ったより早く流れるそうめんを取れた喜びで、いつものそうめんよりおいしく感じたような気がします。

流しそうめんについてのギネス記録があります。2014年7月27日、熊本県立菊池高校の生徒達が総延長3328mの世界一長い流しそうめんを成功させたそうです。菊池市

の竜門ダム湖畔から標高差130mの小学校跡までを、約1000人が参加して約1ヶ月かけて約350本の竹をつなぎました。そうめんは1時間21分かけてゴールに流れ着いたそうです。

ちなみにそうめんは1本でもゴール地点にたどり着けば記録になるそうですよ。

流しそうめんは昭和30年頃に九州で生まれたまだ歴史の浅い文化です。しかし、今では、部屋の中で流しそうめん気分が味わえる「卓上流しそうめん器」が色々な会社から発売されていたり、日本全国に広がり定着したイベントです。是非今年竹を調達して、野外での流しそうめんに挑戦してみませんか？

●○○●○○●修了者データベース登録のお願い○○●○○●○○●
グローバル教育推進センターでは、留学生の帰国後のフォローアップの一環として、データベースの作成と活用をすすめています。まだこのフォームを提出されたことのない方は、ぜひ記入にご協力下さい。
このニュースレターの配信先メールアドレス変更もこちらからお願いします。
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/cheer/inbound/alumni/graduates-database/>

●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●

◆配信元：信州大学グローバル教育推進センター(GEC) 文責：田中
〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1
Tel: 0263-37-3360 / Fax: 0263-37-2181
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/>

◆連絡先：iad@shinshu-u.ac.jp
*各種お問い合わせ
*配信停止希望
*メールアドレスの変更のご連絡
*情報掲載のご希望
*ご意見、ご感想 など